

陣中日誌

自昭和十二年十月一日
至同年十月三十一日

歩兵第十九聯隊第一大隊

1980

一時刻
二使用地圖

日本時間
上

1981

十月一日

自昭和十二年十月一日至同年十月三十日 歩兵第十九聯隊第一大隊陣中日誌

金曜

晴

(尹家宅—李家宅南方)

か

一 大隊當面ノ敵ハ依然河岸陣地ニ於テ頑強ナル抵抗ヲ持續シテ大
隊ハ依然攻撃ヲ續行ス

大隊副官ハ尹家宅屋上ニ在リテ敵情ヲ觀察シテリシガ郭巷橋方
面ノ狀況詳ラカナルヲ以テ午前七時四十分朱家宅ニ至リ第三中
隊ト連絡シ且該方面ノ敵情及沈家宅方面第十一師團ノ狀況ヲ觀
察ス次テ朱家宅北側ニ在ル歩兵砲中隊長ト連絡該隊ノ狀況ヲ知
得セリ

配屬歩兵砲中隊
ノ狀況

一 即チ歩兵砲中隊ハ昨夜半大隊本部ノ位置ヲ朱家宅ト誤認シテ
同地ニ進出シ午前五時頃郭巷橋東側河岸附近ニ進出シ銃眼射撃
ニ任ス

一 大隊長ハ午前八時五十分大隊副官ヨリ朱家宅方面ニ於テ彼我ノ狀
況報告ヲ受ケ沈家宅附近ニ在ル第十一師團ノ部隊ト連絡並朱家
宅北側地區ニ於テ郭巷橋東側ノ敵陣地ニ對シ攻撃ニ任セシムル爲
豫備隊ヲ該方面ニ増加スルニ決シ第三中隊ニ左ノ如ク命令ス

1982

大隊命令

第一大隊命令

十月一日午前八時五十分
於尹家宅

(一) 第三中隊ノ小隊ハ右第一線トス 第三中隊ノ右ニ展開シ郭巷
橋東側ノ敵ヲ攻撃スヘシ

沈家宅附近ニ在ル第十一師團ノ前隊ト連絡スルヲ要ス

大隊長 西島少佐

下達法 中隊長ニ筆記シモ、ヲ交付ス

一 午前八時五分 第四中隊長ヨリ當面ノ敵情及既設橋梁ノ破壊状態
等ニ關スル筆記報告アリ

協同砲兵隊ト
協同 是

一 午前九時十分頃 協同砲兵中隊ノ連絡將校尹家宅大隊本部ニ到
着セルヲ以テ大隊長ハ大隊ノ企圖及現時ニ於ケル彼我ノ態勢ヲ通報
シ先ツ李家宅東側附近ノ敵重火器ノ撲滅ヲ要求ス

次テ大隊副官ハ尹家宅及朱家宅ニ於テ該連絡將校ニ對シ彼我ノ
態勢特ニ重火器ノ位置ヲ説明ス

第四中隊ノ一部
突入

一 午前十時稍前ヨリ河岸陣地ノ敵ハ我カ猛攻ニ堪ヘ兼ネテ逐次退却ヲ
開始セリ之ノ狀況ヲ看取スルヤ直ニ附近ノ兵員及第一中隊ノ架
橋班ト共ニ率先「グリーク」ヲ渡河シ敵陣ニ突入ス時午前九時五十分ナリ

1983

大隊方河岸陣地ニ突入

大隊副官ノ行動

大隊長ハ尹家宅ニ於テ第四中隊ヨリ敵兵退却ノ報ヲ聞ケ直ニ屋上展望哨位置至リテ之ヲ實視シ直ニ突撃ノ決心ヲ爲シ第三中隊ヲ大隊ハ直ニ突撃ヲ豫備隊ハ第四中隊ノ位置ニ前進ト命シ且書記菱田軍曹ヲシテ敵退却ヲ開始セリ大隊ハ直ニ突撃スルヒヨリ聯隊本部ニ電話報告スヘク指示シ急遽橋梁ニ前進シ既設橋梁ノ修復修理概成ト共ニ突撃ヲ命シ自ラ陣頭ニ立テ對岸ノ敵陣地ニ突入ス時ニ午前十時十分頃ナリ

即チ大隊主力ハ大隊本部第四中隊主力第四中隊次テ歩兵砲小隊ノ順序ニ其大部ハ既設橋梁ヲ一部ハ「グリーク」ヲ渡河シテ李家宅東方河岸ノ陣地ニ突入セリ

是ヨリ礮兵連絡將校ヲ誘導シテ第三中隊ノ位置ニ在リシ大隊副官ハ敵退却ヲ目撃スルヤ第三中隊及機關銃中隊ニ敵ハ退却ヲ開始ス大隊ハ主力ヲ以テ第四中隊正面ヨリ突撃ト連呼シ急遽尹家宅ニ歸還セリ然ルニ此ノ時既ニ大隊長ハ第四中隊ノ位置ニ進出シテリタルヲ以テ直ニ之ニ追及ス

大隊長ハ河岸陣地ニ突入スルヤ先ツ本部書記及第四中隊一部ヲ以テ附近ノ陣地内ニ在ル殘敵ヲ掃蕩セシムト共ニ逐次河岸ニ態勢ヲ整ヘツ

大隊長方軍工
略片・領

第二章隊状況

「第4中隊長ニ李家宅西南側地區ヲ速ニ其ノ西南端ノ線ニ進出スヘク
命令シ又第1中隊長ニ第4中隊長ノ左ニ増加シ東部周家老宅方向ニ攻撃
前進スヘキヲ命令ス

「第4中隊長ハ午前10時中分頃所命ノ如ク敗退スル敵ヲ追跡シ、李家
宅ヨリズル側射ヲ冒シ第1中隊長亦其ノ左ニ連繫シテ突進ス

「大隊長ハ第4中隊長ト共ニ李家宅部落内ノ敵ニ介意スルコトナク其ノ西南
端ニ向ヒ前進シ次テ更ニ一舉羅店鎮―劉家行道ニ進出スヘク命令ス

斯クノ如ク勇敢ナル第1線中隊長ノ突進ヨリ大隊主力ハ河岸陣地及李家宅
附近ニル敵主力ノ敗退ニ先シテ一舉敵陣内深ク突進シ午前11時零分
第4中隊長ノ主力ヲ以テ軍工路西側ノ線ニ進出確實ニ之ヲ占領シ雪
崩ノ如ク錢家宅西方無名部落ニ向ヒ敗退スル敵ヲ側面ヨリ一齊ニ猛射
シ殆ント之ヲ殲滅セリ

「是ヨリ曩第3中隊長ハ午前11時50分頃敵兵退却ノ兆ヲ看取スルヤ其ノ配
屬機關銃及豫備隊ノ輕機關銃等ヲ以テ猛射シ敵ニ大打撃ヲ與ヘ
ルト共ニ第1線小隊長ヲ以テ渡河スヘク敵前至近ノ距離ニ前進シタルモ
郭巷橋東南端附近ノ重火器ヨリ猛射ヲ受ケ前進困難トナル

1985

第三中隊狀況

一 第三中隊ハ敵退却ヲ開始スルヤ獨斷第一線ニ加入シテ午前十時三十分頃敵前強行渡河ヲ決行シ對岸ノ敵陣地ニ突入壕内ノ殘敵ヲ掃蕩シツ、李家宅北側陣地ノ敵ヲ攻撃シテ西方ニ突進ス

第三中隊ノ狀況

一 第三中隊ハ大隊主力方面ノ戰況進展シテ見テ郭巷橋東南端附近ヨリスル熾烈ナル敵火ヲ冒シ午前十時十分頃渡河ヲ敢行シ郭巷橋南側ノ敵陣地ニ突入一部ヲ以テ郭巷橋ノ掃蕩ヲ開始スト共ニ中隊主力ハ李家宅北方地區ヲ敗敵ヲ追ヒツ、一舉楊家宅方面ニ突進ス

機關銃主力ノ狀況

一 機關銃中隊主力ハ敵兵退却ヲ知ルヤ直ニ河岸ノ敵陣地ヲ猛射シテ大隊主力ノ渡河戰鬪ヲ協力シ後追及ノ爲既設橋梁ニ進出ス然ルニ西部李家宅ヨリ約四五十名ノ敵ノ逆襲ニ會シ交戰約一時間ニテ之ヲ撃退セリ

配屬歩兵砲中隊ノ狀況

一 配屬歩兵砲中隊ハ大隊ノ突撃決行ヲ知ルヤ郭巷橋東南側ノ敵掩蓋機關銃ヲ撲滅シテ第三中隊ノ突撃ニ協力シ爾後前進ヲ準備中午後零時三十分頃聯隊本部ノ朱家宅進出ト共ニ大隊ノ配屬ヲ解カル

歩兵砲小隊ノ狀況

一 歩兵砲小隊ハ第四中隊ノ後方ヲ前進シテ午前十時三十分頃李家宅

狀 況

報 告

聯隊本部より
通 報

西南方畑地ニ陣地ヲ占領シ錢家宅西方地區ヲ續キ齊家村方向ニ退却中ノ敵ニ對シテ射撃ヲ開始シ之ニ大打撃ヲ與フ

一 大隊長ハ午前十時三十分頃田邊軍曹ヲ尹家宅ニ派遣シテ大隊主力ノ荻窪クリーク渡河突入シ李家宅ノ占領ヲ電話ヲ以テ聯隊本部ニ報告セシメ次テ午前十一時五十分更ニ同軍曹ヲ通信所ノ位置ニ派遣シ左記報告ヲ爲サシム

報告ノ要旨

(一) 第一大隊ハ午前十時三十分李家宅ヲ突破シテ午前十一時李家宅西南方約八百米ノ二條實線附近ニ進出ス

(二) 敵ノ後方陣地ハ周家老宅ノ線ニ在リ大隊ハ目下此ノ敵陣地ニ對スル攻撃ヲ準備中ナリ

(三) 速ニ周家老宅及朱宅附近ノ敵陣地ニ對スル砲撃ヲ準備セラレタシ

一 田邊軍曹ハ右報告後通信班ヲ誘導シテ速ニ大隊本部ニ追及セントスルモ李家宅東南側ニ於テ敵ノ逆襲ニ會シ同地ニ於テ約五十分交戦シ追及後左記通報ヲ報告セリ

1987

聯隊本部ヨリノ通報ノ要旨

(一) 第三大隊ハ爾後張家南方向ニ進出セシム

(二) 聯隊本部ハ午後零時四十五分王家宅ヲ出發シ前王宅ニ前進中ナリ

一 前地ノ如ク大隊主力ハ李家宅西南方ニ條實線路附近ニ於テ周家老宅附近ノ敵陣地ニ對スル攻撃ヲ準備シ、錢家宅南側地區ヲ西方ニ敗退スル敵ヲ射撃シテ逐次之ヲ殲滅セリ

第三第三中隊ノ狀況

機關銃主力軍工路ニ進出

此ノ間第三第三中隊ハ荻澤クリークノ強行渡河ニ引續キ各々其正面ノ敵陣地ヲ突破シ或ハ敗退スル敵ヲ猛射シテ之ヲ殲滅的打撃ヲ與ヘ、突進ヲ續行シ第三中隊主力ハ午後零時十分頃軍工路ニ進出續イテ其西側敵陣地ヲ突破シテ楊家宅ノ陣地前約百米附近ニ進出シ第三中隊ハ午後一時十分頃錢家宅ノ殘敵掃蕩ヲ完了シテ引續キ西部錢家宅西方百五十米ノ無名部落ニ對スル攻撃ヲ開始シ午後二時稍前之ヲ完全ニ占領セリ

又西部李家宅ヨリ逆襲シ來レル敵ヲ撃退スル機關銃中隊主力及第一中隊ノ一部通信班等ハ午後時稍前大隊本部附近ニ到着セリ

一 午後零時十分頃軍工路上ニ在リテ敵我全般ノ狀況ヲ觀察シアリタル大隊長ハ依然敵方李家宅及錢家宅ヨリ西方ニ敗退シツアルモ該方面

1988

大隊命令

戦線ハ彼然混淆シ支軍相撃ノ顧慮ナルト第一線ハ現ニ擧行彈始
ント大部ヲ射殺シテリアルヲ以テ射撃中止ノ囑ハテ奏セシルト共ニ各第
一線ニ對シテ又軍相撃ニ陷ル様爾後ノ各指揮官ノ指示ヨリ拒撃ヲ兵
ニ射撃セシムヘシト指示ス

午後一時十分聯隊本部ト間ニ電話開通セルヲ以テ大隊副官ハ大隊ノ
態勢及爾後ノ企圖ヲ聯隊本部ニ報告シ且第一線ノ各隊ハ殆ト殘彈ヲ
有セス小行李ハ未ダ到着セサルヲ以テ聯隊豫備隊ノ彈藥ヲ成ルヘク
多ク補充セラレ度旨報告ス

一 大隊全般ノ戦況極メテ有利ニ進展シ既ニ李家宅附近ノ敵主力ヲ殲
滅セルヲ以テ大隊長ハ速ニ態勢ヲ整理シテ引續キ周家老宅方向ニ攻
撃前進セント決シ午後二時十分左ノ如ク大隊命令ヲ下達ス

第一大隊命令

十月一日午後二時十分
於李家宅南方獨梁本道

- (一) 張家宅周家老宅ニ敵ノ陣地存在スルモノ、如シ
- (二) 大隊ハ現位置ニ於テ隊勢ヲ整理シ爾後ノ攻撃ヲ準備セントス
- (三) 右ヨリ第三中隊第一線第二中隊ハ「グリーク」以北ニ第三中隊ハ「カリーク」以南ニ展開シ南北周家老宅ノ敵ニ對シ攻撃ヲ準備ス

1989

大隊副官ノ
行動

ヘシ第一線兩中隊ニ機關銃各一小隊ヲ配屬ス

(四) 機關銃中隊主カハゴリク以南兩中隊間ニ陣地ヲ占領シ
第一中隊ノ戦闘協力スヘシ

(五) 歩兵砲小隊ハ第一中隊ノ後方ニ陣地ヲ占領シ主トシテ周家老
宅及張家宅ニ現出ヲ豫想スル敵ノ重火器ニ對シ攻撃ヲ準備
スヘシ

(六) 第三第四中隊ハ豫備隊錢家宅南方附近ニ位置スヘシ

(七) 予ハ錢家宅南方約三百米本道橋梁上ニアリ

大隊長 西島少佐

下達法 各隊命令受領者(第三第四中隊ヲ除ク)ニ口達筆記セム

第三第四中隊ニ後刻別ニ傳達ス

午後三時半分大隊副官ハ齊家村南方無名部落附近ニ進出シタル第二
中隊ニ到リ前記大隊命令ヲ傳達スト共ニ該方面ニ於ケル彼我ノ狀況特ニ齊
家村附近ノ敵情ヲ觀察シ同中隊ノ前進ニ際シテハ其一小隊ヲ現在地ニ
残置シ齊家村方向ニ對シ警戒セシムルト共ニ第三中隊ト連絡ニ任スヘキ件
ヲ傳達ス

1990

第三中隊ノ
狀況

彈藥補充

衛生部員ノ
行動

第三中隊ノ
報告

午後三時五十分頃、漸ク第三中隊ト連絡成リ、該中隊カ楊家宅東側ニ進出シテ敵ヲ攻撃シタルハ判明セリ。茲ニ於テ第三中隊長ニ速ニ大隊本部ノ位置ニ集結スヘキヲ命令ス。

午後五時、歩兵連中隊ノ配屬解除ニ關シテ聯隊命令ヲ受領セリ。

此頃聯隊豫備タル第二大隊ヨリ各種彈藥ノ補充ヲ受ケタルヲ以テ之ニ各中隊ニ分配シ、次テ第一中隊ハ周家宅、第二中隊主力ハ吳家橋ニ進出シ、該地ニ在ル第三大隊ト交代スヘキヲ命令ス。

是ヨリ、曩田中軍醫大尉等、午後四時頃、尹家宅隊繃紮所ニ衛生隊到着セラレ、昨午ヨリ以來ノ十三名ノ収容患者ヲ托シ、午後五時追及ス。午後七時十分折柄、薄暮ヲ利用シテ第三中隊ノ連絡者、大隊本部ニ到着シ、左記報告ヲ齎セリ。

報告

(一) 前面ノ敵ハ掩蓋ヲ有シ、自動火器五六ヨリ成リ、強度並普通ナリ。

(二) 第一師團ト連絡済ミ、協同シテ戦闘中ナリ。

(三) 掃蕩ノ爲メ兵力分散シタルヲ以テ目下集結中ナリ。

午後六時五十分、齊家村東南方無名部落ニ在リタル第三中隊ノ

1991

と領地確保

一 小隊ヲ大隊本部北側ニ軒屋ニ集結セシメ齊家村方向ニ對シ警戒セシム夜半敵ノ部ハ前記ニ軒屋ニ屢々進出シ來レルモ之ヲ撃退ス

一 大隊ノ第一線タル第一第二中隊ハ東部周家老宅及吳家橋ニ進出シ第三大隊ト協同シテ該地附近ヲ確保シテリ次々午後九時稍前第三隊ノ主力ハ漸ク大隊本部位置ニ集結ヲ完了セリ

一 小行李ハ午前九時土囊約三千ヲ馱載シ露營地揚行鎮ヲ出發シ午前十一時王家宅ニ到着シ聯隊本部ニ交付ノ後正子張家宅ニ歸還同地ニ露營ス尙午前十時張家宅ニ於テ機關銃彈一四八發ヲ機關銃彈藥小隊ニ交付セリ

一 大行李ハ主力ヲ以テ大隊ニ糧秣ヲ交付スヘク前進ス當時大隊ト連絡杜絶シテリタル爲其ノ所在ヲ確ルニ時間ヲ要シ午後八時三十分大隊ノ位置ニ到着セリ其ノ歸途患者ノ後送ニ任シタル後更ニ第二回補充ヲ實施シ午後十時大隊本部ニ到着ス

當夜一部ハ陳家ニ主力ハ聯隊本部附近ニ露營ス

一 本日は於ケル大隊ノ戦闘經過ノ概要附圖第一ノ如シ

戦闘經過
彼我ノ損害

一 本日は戦闘ニ於ケル彼我ノ損害左ノ如シ

1992

交戦敵團
隊號

(一) 我カ損害

戦死

下士官

三

六

戦傷

下士官

五

二四

(二) 敵カ損害

遺棄死體

五六〇

(掃蕩結果及目撃を概數計上)

俘

三

鹵獲品

機關銃

八

輕機

二五

小銃

約三五〇

(蒐集セルモノ及戰場に散在セルモノ概數)

其ノ他

彈藥

手榴彈

器具

等多數

一 昨九月三十日以來大隊ノ交戦セル敵ノ所長張羅霖ノ指揮スル第七

十七師ノ四百六十團ナリ

一 九月三十日以來ノ戦鬪ノ効果左ノ如シ

師團ハ十月一日萩湫クリークノ敵陣地ニ對スル總攻撃ヲ開始スル

豫定アリシモ大隊ハ之ニ先ヅテ萩湫クリークノ敵陣地ヲ突破シ

聯隊ノ任務達成ヲ完カラシ得タリ又第三師團右翼隊ノ張家

角附近ノ敵陣地攻略ヲ容易ナラシメタルモノト確信ス

1993

本館傳令ノ
行動



十月二日

吳家橋前進

衝突撃以後、戦鬪ニ於テ各隊長ノ適切ナル獨断ト果敢ナル突進
ニヨリ敵主力ノ敗退ニ先立テ之ヲ捕捉殲滅シ以テ敵ニ大打撃ヲ
與フルヲ得タリ

大隊本部傳令ノ大部ハ上陸後大隊本部ノ荷物ヲ「リヤカー」ニ積載シ之ヲ索引行動シアリシカ「クリーク」ノ障害及小徑ノ爲前進遲滯シテ大隊主力ト分離スルノ云ナキニ至リ未タ追及セス

二、本日、本隊本部、現員左表、如シ

1	倭步
1	尉步
4	軍步
1	伍步
16	三上步
2	伍輜
4	三上輜
1	一騎
137	特輜
1	尉大医
1	尉小医
1	伍儒
1	尉冲主
1	軍主
172	計令
12	馬乘
6	馬輓
120	馬馱
138	計令
一步至清不滑治以下 四名有疎通信班 ヲ除	
摘要	

土曜

晴

周家老宅——白河

大隊長ハ爾後ノ攻撃ヲ準備ス爲メ吳家橋ニ進出スヘク午前六時三十分大隊本部ノ位置ヲ出發シ左ノ順序ヲ以テ前進ス

第三隊一小隊大隊本部機關銃主力步兵砲小隊第一隊

周家老宅ニ於テ第一中隊ヲ令シ午前七時稍過吳家橋ニ進出都隊ヲ該

聯隊命令

白沼集
由 理

地附近ニ集結シ該地ニ在リ第三大隊長及協力砲兵大隊長ト連絡シ爾
後ノ攻撃等ニ關スル協定ヲ爲ス

一 午前九時半分電話ヨリ「第二大隊（中隊欠）ハ中心閣ヲ奪取シ吳
家橋中心閣ノ線ヲ確保スル共ニ一部ヲ以テ更ニ白沼東方無名村落
ヲ搜索據點トシテ占領セシメ新木橋方面ノ敵情ヲ搜索スヘキ旨ノ命令
（歩九作命第八號）ヲ受領ス

一 前記聯隊命令ヲ受領セル大隊長ハ新木橋附近ノ敵情搜索ヲ達成シ
且爾後ノ攻撃等ニ準備スル爲ニ寧ロ大隊主力ヲ以テ白沼東西ノ線ニ進出
スル必要アリト判断セリ「即チ戰場内ノ各タリク各村落ニ陣地ヲ占領シ
所謂我軍ノ消耗作戰ヲ企圖セル支那軍ノ陣地配備ノ特質ト戰場
一帯カ竹藪小村落耕作物等ノ爲ニ隱蔽地ヲ成形シ三四百米以上ノ敵陣
地ハ殆ト目視シ得サル狀況トニ鑑ミ遠隔セル地點ニ歩兵中隊ヲ以テ搜索
據點ヲ占領セシムルモ所望ノ成果ヲ擧グルコト困難ナルノミナラス最右翼
部隊トシテ敵ノ陣地前ヲ横行突破シアル大隊トシテハ部隊間ノ連絡
等モ困難ヲ伴フコト多ク機微ナル戰況ノ變化ニ應スルコト亦不可能ナリ
殊ニ吳家宅及中心閣附近ハ近接セル地點ニ敵ノ有力ナル部隊存在

1995

第三大隊ト
協定

大隊命令

シトルヲ以テ特別ニシテ確保スル必要ヲ認メ、白沼附近進出シ、爾後搜索任務達成ノ爲ニハ大隊主力ヲ以テ該地附近ニ進出スルヲ必要トセリ。

一、茲ニ於テ大隊長ハ大隊主力ヲ以テ白沼東西ノ線ニ進出スルニ決シ、且中心閣ハ朝來第三大隊ニ於テ攻撃ノ諸準備ヲ進メラレアルト、其ノ前進路ノ關係等ヨリシテ、該大隊ヲ奪取スルヲ適當トセルヲ以テ中心閣ハ第三大隊ニ於テ奪取スル如ク協定ス。

斯クテ大隊長ハ第二中隊ニ速ニ周家老宅ニ到リ、聯隊豫備隊タルヘク命令シ、次テ午前十時三十分左記大隊命令ヲ下達ス。

第一大隊命令

十月二日午前十時十分
於吳家橋

(一) 敵情別ニ示セル如シ

聯隊ハ逐次第一線ヲ以テ中心閣及陳家宅ノ線ニ進出シ、爾後、攻撃ヲ準備ス。

(二) 大隊(第二中隊)ハ白沼東西ノ線ニ進出シ、新木橋附近敵陣地ノ狀況及地形ヲ搜索シ、爾後、攻撃ヲ準備セトス。

左第一線タル第三大隊トノ搜索及戰鬥地域ノ境界ハ東部周家老宅西端中心閣南端、白沼東方無名部落東端、僥

1996

家宅西方無名部落西端ヲ連ヌル線トス

(三) 第一中隊(機關銃小隊ヲ屬ス)ハ第一線トス先ス東部白沼ヲ奪取シタル後李九房ニ進出シ南梅宅、新木橋東側地區ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ

(四) 爾後各隊ハ機關銃中隊主力第三中隊歩兵砲小隊第四中隊ノ順序ニ白沼ノ線ニ向ヒ前進スヘシ

機關銃中隊ノ主力ハ狀況ヨリ第一中隊ノ戰鬪ニ協カスヘシ又第三中隊ハ特ニ右側ヲ警戒スヘシ

(五) 予ハ機關銃中隊ノ主力ノ先頭ニ在リテ前進ス

大隊長 西島少佐

下達法 各隊長(第一第三機關銃中隊)及命令受領者ニ口達

筆記セシム

攻撃前進

一 午前十一時十分各中隊ノ前進準備完了セルヲ以テ大隊長ハ第一中隊ノ位置ニ進出シ攻撃前進ヲ命令ス協力砲兵ハ東部白沼及陳家宅附近ヲ射撃シテ大隊ノ前進ニ協カス

部隊状況

一 第一線ハ第一中隊ハ命令ノ如ク攻撃前進ヲ開始シ陸宅酒蔵

1997

本部白沼
領

西部白沼
撃

攻撃部署

附近諸島側射ヲ意トスルニナク前進ス此ノ間機關銃中隊ハ北陸
宅及北陸宅南ノ地區ノ敵ノ重火器ヲ射撃シテ前進ヲ支援セリ
斯クテ第一中隊ハ其第一線ヲ以テ東部白沼北方約一五〇乃至二〇〇米
附近ニ達シタル時始メテ白沼ノ北端及東側ニ多數ノ敵兵アルヲ目撃シ
シ直チニ射撃ヲ開始シテ之ヲ猛烈ニ攻撃ス機關銃中隊ノ一部亦急
遽第一中隊第一線ニ進出シ同中隊ノ攻撃ニ協力ス

一 大隊長ハ午後零時十五分頃第一中隊ノ位置ニ進出シ當時第一線
カ白沼北側グリークノ爲突撃困難ニ反シ該中隊豫備隊カ白沼
東北側ニ在リテ突入ニ容易ナル態勢ニテラ認ルヤ該小隊ニ對シ
直チニ白沼ニ突入スヘキヲ命令ス其小隊ハ與等白沼ニ突入シ之ヲ占領ス
一 大隊長ハ前記小隊ト共ニ東部白沼ニ進出シ敵ノ部ハ西部白沼及李九房
方面ニ敗退中ナルモ東部白沼西方ノグリークノ線ニ一連ノ陣地アリテ自
動火器ヲ有シ敵カ東部白沼西端附近ヲ猛射シタルヲ目撃ス次テ第
一中隊主力及其他各隊亦逐次東部白沼ニ進出セルヲ以テ午後零時
五十分左ノ如ク部署ス

左記

1998

協
定
第三大隊トノ

（一）第三大隊（配屬部隊故、如シ）ハ東部白沼西側ノ敵ヲ攻撃ス
ヘシ

（二）機關銃中隊ハ一部ヲ以テ第一中隊ノ攻撃ニ協カスヘシ

（三）歩兵砲小隊ハ東部白沼東側ニ陣地ヲ占領シ西部白沼東側ノ敵自動重火器ヲ撲滅スヘシ

午後二時稍過電話ヲ以テ左ノ如ク聯隊長ニ報告ス

報告要旨

（一）第一大隊ハ午後零時十分第二中隊ト機關銃一部ヲ以テ東部白沼ヲ占領シ連續キ西部白沼東側ノ敵陣地ヲ攻撃中ナリ

（二）李九房及其東方並西部白沼附近ノ敵陣地ハ最近築設セラレタルモノシテ掩蓋ヲ有セザルモノ多ク敵兵ハ大部暴露シアリ

速ニ李九房及南極宅ノ敵陣地ヲ砲撃セラレタシ

（三）東部白沼ヨリ新木橋及僥家宅ニ至ル間ノ各コリークノ線ニハ數線ノ敵陣地アルモノ、如シ

一 當時東部白沼ノ南方地區ニ第三大隊ノ主力進出シ白沼ノ部落内ハ部隊増集シテ少カニナル混雜ヲ惹起セリ大隊長ハ第三大隊長ニ

1999

敵拒抗頑
強ナリ

大隊命令

第一大隊に進出スヘキ陳家宅ハ白沼東方村落ニ在リ通報シ爾後ノ戦線
ノ整理ヲ協定セリ

一 第一中隊及其ノ配屬機關銃一小隊ハ東部白沼西側ニ進出シ敵陣地
ヲ果敢ニ攻撃セルモ敵ハ棉畑内ノ散兵壕ニ據リテ自視困難ナルニ反シ我カ
第二線ノ大部ハ遮蔽物ナキ畑地ヲ前進セサルハ状況ナリ而シテ
敵ハ東部白沼ヲ領後續々ト西方ニ退却スルヲ以テ大隊長ハ潰走ル敵ニ
追尾シテ墾ニ西部白沼ヲ領セント企圖セルモ西部白沼李九房ノ線
ニ在ル敵カ豫期ニ反シテ頑強ニ抵抗ヲ持續セルヲ以テ大隊長ハ先ヅ砲兵
ヲ以テ當面ノ敵陣地ヲ制壓シ薄暮以後之ヲ攻略セント決心午後一時
四十分頃左ノ如ク第一中隊長ニ命令ス

第一大隊命令

十月二日午後一時四十分
永東部白沼

(一) 第一中隊ハ依然攻撃ヲ續行シ、速ニ現在線ニ於テ作業ヲ開始ス
ヘシ爾後ノ攻撃ヲ前進ニ關シテハ後命ス

一 卒ニ於テ第一中隊ハ熾烈ナル敵火ノ下ニ於テ作業ヲ續行ス協力機關銃
小隊ハ第一中隊正面ノ敵ヲ制壓シ歩兵砲小隊ハ午後一時十分東部白
沼東南約四百米附近ニ陣地ヲ占領シテ西部白沼東側ノ自動火器

2000

協力砲兵トノ
協定

ヲ猛射セリ

次デ午後三時稍過協力山砲兵大隊ノ連絡將校到着セラルテ大隊長ハ
現地ニ就キ當面ノ状況ヲ説明シタル後左ノ如ク大隊長ノ企圖及要求
ヲ通告ス

左記

(一)大隊ハ本日夕以後西部自沼及李九房ノ奪取ヲ企圖ス
(二)砲兵隊ハ速ニ李九房及南梅宅ノ敵陣地ニ對シテ破壊射撃
ヲ實施セラレ度シ西部自沼附近ハ大隊ノ重火器ヲ以テ射
撃ス

西部自沼攻撃一
企圖ヲ指メス

大隊長ハ午後四時十分各隊長ヲ招致シ現時ニ於テ状況ヲ説明
シタル後左ノ如ク指メス

左記

(一)大隊ハ本日夜若クハ明日ノ黎明ヲ期シテ西部自沼及李九
房ノ奪取ヲ企圖ス
(二)第一中隊ハ依然攻撃ヲ續行シ、西部自沼ノ奪取ヲ準
備スヘシ

2001

負傷者後送

(三) 第三隊ハ李九房附近ノ敵情ヲ搜索シテ爾後ニ於テ攻撃ヲ
諸準備ヲ整フヘシ

(四) 夜間攻撃ヲ敢行スルハ黎明攻撃トスルハ後刻命令ス

午後四時三十分衛生隊到着セルヲ以テ東部白沼中央ノ隊編
所ニ收容シテリタル大隊ノ負傷者ヲ後送ス

午後六時頃ニ至ルモ敵依然頑強ニテ第一線ノ戦況變化ナク大隊
ノ任務タル新木橋附近ノ敵情搜索トニ對スル攻撃ノ諸準備ヲ
進ムル事ハ極メテ困難ナリ依ッテ先ヅ西部白沼及李九房ヲ攻略シテ
次テ南梅宅ヲ奪取シ該地附近ニ進出セサレハ大隊ノ任務ヲ遂行シ
以テ聯隊ノ新木橋及僥家宅附近ノ敵陣地ニ對スル攻撃ヲ準備ヲ
容易ナラシムルコトヲ得サル狀況ニ在リ

大隊長ハ午後六時三十分左ノ如ク大隊命令ヲ下達シ本夜ニ於テ
東部白沼確保ノ部署ヲ爲ス

大隊命令

第一大隊命令

十月廿六日午後六時三十分
於東部白沼

(一) 敵情ニ關シハ既ニ示セル通り

(二) 大隊ハ東部白沼ヲ確保シテ明日ノ攻撃ヲ準備セントス

大小行李到
着ス

(三) 第三中隊(機關銃一小隊ヲ屬ス)ハ東部白沼西北端ヨリ同村西
南端ノクリークノ線ニ亘ル間ヲ確保シ本九房西部白沼増橋
方向ニ對シ警戒スヘシ

(四) 第三中隊(機關銃一小隊ヲ屬ス)ハ東部白沼西南端ヨリ西部白
沼東北端鍵形獨之クリークニ亘ル間ヲ主トシテ新宅胡家宅
方向ニ對シ警戒スヘシ

(五) 第四中隊ハ豫備隊トス東部白沼ニ位置スヘシ但シ同村東北端ニ
監視兵ヲ配置スヘシ

(六) 機關銃中隊及歩兵砲小隊ハ豫備隊ノ附近ニ位置スヘシ
(七) 予ハ白沼ノ中央ニ在リ

大隊長 西島少佐

下達法 各隊命令受領者ヲ集メテ達筆記セシム

午後六時三十分梅本軍曹ノ誘導ニ依リ小行李及大行李到着シ彈
藥並ニ糧秣ヲ補充セルヲ以テ逐次之ヲ各隊ニ分配ス而シテ大小行李
ハ本夜東部白沼ニ露宿セシル如ク部署ス

午後八時稍過大隊長ハ第三中隊長ニ左ノ如ク命令ス

第三中隊ニ
與フル命令

大隊長ノ戰
闘指導

乍候報告

左記

(一) 第三中隊ハ速ニ將校ヲ候ヲ李九房附近ニ派遣シ該方面ニ於ケル敵情地形ヲ偵察セシムヘシ

一 午後八時三十分頃ヨリ大隊長ハ第三中隊方面ヨリ逐次第一線ヲ觀察シテ夜間ニ於テ各隊ノ警戒配備ヲ指導ス

一 次テ午後九時五十分李九房附近ノ偵察ヨリ歸來セル第三中隊ノ大橋少尉ヨリ左ノ報告ヲ受領セリ

報告要旨

(一) 東部自泥雲方約一五〇米附近ノ敵陣地ニハ敵兵ヲ認メス但シ李九房東方ノグリーク線ニ在ル陣地ニハ數名ノ監視兵アルモノ、勿シ

其ノ他西部自泥雲方附近ノ状況ハ詳カナラス

(二) 東部自泥雲方約一五〇米附近ニハ對戰車壕アリ壕ハ巾約三米深サ約二米ナリ

一 大隊長ハ諸情報ヨリ當面ノ敵カ西部自泥雲方及李九房ニ集結セルモノト判斷シ明日黎明ヲ期シテ西部自泥雲方ヲ奪取シ次テ李九房ニ對シテ攻撃スニ決シ午後十時五十分中隊長及砲兵連絡將校ヲ招致シ明三日

2004

大隊命令

ニ於ケル西部白沼ニ李九房攻撃ニ關スル大隊長ノ企圖ヲ明示シテ
速ニ其諸準備ニ着手スヘキヲ命令シ次テ正子左ノ如ク大隊命令ヲ
下達ス

第一大隊命令

十月二日正子
於東部白沼

(一) 第一中隊正面ノ敵ノ夜暗ヲ利用シテ退却セリ
(二) 大隊(第一中隊欠)ハ明日拂曉ヲ期シテ西部白沼後李九房ヲ
逐次奪取セントス

(三) 第一中隊(機關銃一小隊屬スルヲ故ノ如シ)ハ明日黎明ヲ期
シテ西部白沼ヲ奪取スヘシ奪取後ハ北陸宅方向ニ對シ警戒
戒ヲ嚴スルト共ニ第三中隊ノ李九房奪取ニタリテハ其ノ攻
撃ニ協力スヘシ

(四) 第三中隊(機關銃一小隊屬スルヲ故ノ如シ)ハ第一中隊ノ西部白
沼ヲ領後李九房ヲ奪取スヘシ其ノ攻撃前進ノ時機ハ別命
ス

(五) 機關銃中隊ハ主力ヲ以テ第三中隊ノ攻撃ニ協力スヘシ

(六) 歩兵砲小隊ハ東部白沼西側ニ陣地ヲ占領シ第三中隊ノ攻

2005

撃ヲ協カスヘシ

(七) 第卅隊ハ豫備隊トス第一第三中隊ノ攻撃ニ際シ直ニ戦闘ニ加入シ得ル態勢ニアルヘシ

(八) 予ハ東部白沼アリ

大隊長 西島少佐

下達法各隊ノ命令受領者ヲ集メテ達筆記セシム

大行李ノ
行 動

一 小行李ハ午前八時露營地張家宅ヲ出發シ李家宅ニ向ヒ前進午後四時李家宅ニ於テ誘導ノ爲派遣セル梅本軍曹ニ會シ彈藥補充ノ緊急ヲ知リ軍工路附近ニ残置シアリシ彈藥ヲ收容ノ上周家老宅ニ前進該地ニ駄馬ヲ繫畜午後六時周家老宅ヲ出發白沼ニ前進シテ左記彈藥ヲ交付當夜ハ該地ニ露營ス(交付人員行李長以下十九名)

小銃彈 一四四ロ 手榴彈 四ロ

擲彈筒榴彈 八ロ 發煙筒 三ロ

一 昨夜聯隊本部位置ニ在リシ大行李主力一部ハ梅本軍曹ノ誘導ニヨリ午後六時通白沼ニ到着糧秣ヲ補充同地ニ露營ス其主力ハ午

2006

戦闘經過

彼我ノ損害

前六時聯隊本部ノ位置ヲ出發シ陳家宅ニ至リ更ニ午後三時糧秣受領
ノ爲吳淞鐵道ヲ橋ニ前進午後六時該地着露營ス

一本ニ於テ大隊ノ戦闘經過別紙附圖第一ノ如シ

一本ニ於テ戰鬥ニ於テ彼我ノ損害左ノ如シ

(一)我ノ損害

戦死

下士官 二

兵 四

戦傷

第一機關銃中隊 歩兵少尉井内春二

第一中隊 歩兵准尉桑田義三

下士官 二 兵 六

(二)敵ノ損害

遺棄死體

約 三

擄獲品

輕機關銃 一 小銃 二

輕機關銃彈 約 一 小銃彈 二

手榴彈 三

一本ニ於テ大隊本部ノ現員左表ノ如シ

2007



十月三日

報告

第一中隊長ノ報告

/	小歩
/	歩
4	歩
/	歩
16	上歩
2	上歩
4	上歩
/	騎
137	騎
/	大
/	少
/	衛
/	中
/	主
172	計合
12	馬
6	馬
120	馬
138	計合
摘	
要	

可曜

晴

(東部白河)

一 午前一時前大隊長ハ左ノ如ク聯隊長ニ決ベテ報告ス

報告要旨

(一) 大隊ハ本日黎明ヲ期シ西部白河及李九房ヲ奪取セントス
之カ爲同地ニ對シテ砲撃セサル様連絡セシ度シ

一 午前四時五分第一中隊長ヨリ左ノ報告アリ

(一) 西部白河ニ敵ノ部隊アルヲ確實ナリ其ノ部ハ該地東端附近
ヲ占領シアルモノノ如シ

(二) 中隊ハ目下西部白河ニ對シテ黎明攻撃ヲ準備中ナリ

一 茲ニ於テ大隊長ハ第一中隊ニ對シ速ニ諸準備ヲ完了シ午前六時三
十分西部白河ニ突入スヘキヲ命令スト共ニ戦況ノ變化ニ際シテハ直ニ
第一中隊ノ戦鬪ニ協力シ得ル如ク機關銃中隊ノ小隊ニ其ノ準備ヲ
爲サシム

第三中隊ノ西
部沼攻撃

聯隊命令

一 第三中隊ハ午前五時五十分集結地ヲ出發先ツ西部沼東南方ニ
進出シ逐次方向ヲ變換シ、同村南端ニ前進シ同六時四十分一撃
ニ部落内ニ突入セリ當時敵ノ一部ハ部落内ニ就寢シアリタルモノ如ク
突入直後家屋内ニ狼狽スル敵兵ヲ刺殺或ハ射殺セリ次テ其ノ主力
ヲ以テ該地東側ノ敵陣地ヲ背後ヨリ攻撃セントスルヤ同陣地ニアリタ
ル敵ハ直ニ反轉逆襲シ來リタルヲ以テ中隊主力ハ之ニ突入シ大打撃ヲ與シ
爾後中隊ハ同地ノ西端ヲ確保スル共ニ部落内ノ掃蕩ヲ實施ス
一 是ヨリ先大隊ハ午前六時稍過電話ヲ依リ左ノ如ク聯隊命令ノ要ト目ヲ
受領セリ

聯隊命令ノ要ト目

- (一) 聯隊ハ右翼隊ノ右第一線トシテ當面ノ敵ヲ攻撃シ疎家行東西
ノ線ニ進出セントス之ヲ爲先ツ沼西方無名部落及其ノ南方地
區ニ亘ル線ニ於テ攻撃ヲ準備セントス
- (二) 第一大隊ハ本三日黎明ヲ期シ沼西方無名部落ヲ急襲シ李
九房西方地區ニ進出爾後ノ攻撃ヲ準備スヘシ
- (三) 第三大隊ハ左第一線トシ第一大隊ト連絡シテ李九房東側

2009

ノ線ニ於テ攻撃ヲ準備スヘシ

(四) 第一線所大隊ノ戦闘地境ハ李九房西端圖上南梅宅ノ宇附

近新木橋西端ニ家村西端西都老陸宅西端新陸宅東端

須宅西才無名部西端陳家行ノ家ノ宇ヲ連ス線トス

前記聯隊命令ニ依リ李九房ハ第三大隊ノ戦闘地境タルモ此ノ

時既ニ第三大隊ハ前進ヲ開始シアリシヲ以テ大隊長ハ同中隊ニ依然

攻撃ヲ續行セシメ電話ヲ以テ第三大隊ニ通報ス

第三大隊ハ李九房東側ノクリークヲ強行渡河シ李九房東端ノ

第三大隊李
九房攻撃

敵陣地ニ肉迫シ攻撃ヲ開始ス

機關銃中隊ハ東都自沼西南端ニ歩兵砲小隊亦東都自沼南側ニ

陣地ヲ占領シテ李九房ノ敵ヲ制壓ス然ルニ第三大隊カ敵陣地

前約一五〇米附近ニ接近セル頃李九房附近ノ敵ハ逐次敗退シ

開始セ爲中隊長ハ其ノ好機ヲ看破シテ一與手ニ李九房東端ノ敵

陣地ニ突入シ狼狽シタル殘敵ヲ撃滅シテ同地ヲ完全ニ占領ス時ニ

第三大隊李
九房占領

午前七時十分ナリ

大隊長行動

午前七時十分頃大隊長ハ所第一線中隊カ所命ノ如ク西都自沼

2010

意見具申

及李九房ヲ占領セシ狀況ヲ電話ヲ以テ聯隊長ニ報告シタル後西
部白沼・李九房ニ到リ各々西中隊ノ成功ヲ祝スト共ニ戦傷者ヲ
見舞ヒ且西中隊長ニ速ニ戦場整理ト占領地點ノ確保及爾後
ノ攻撃準備ヲ指示シ東部白沼ニ歸還セリ

午前八時稍過大隊長ハ當面ノ狀況ニ鑑ミ電話ヲ以テ左ノ如ク聯
隊長ニ意見具申ヲナス

意見具申ノ要旨

(一) 大隊ハ西部白沼及李九房ヲ奪取セルモ該地附近ニ於テハ廣福所
近ノ敵情搜索及之ニ對スル攻撃準備ノ遂行不可能ナリ之カ爲
大隊ハ本拂曉ニ於ケル戦鬪成果ヲ擴張スルヤ更ニ南格宅東西ノ
線ニ進出シ爾後ノ攻撃ヲ準備スルヲ要ス

(二) 昨ニ日聯隊ノ豫備隊タリシ第三中隊ハ大隊ニ復歸ヲ命セシレ午前
九時十分頃本部白沼ニ到着セリ

(三) 午前九時三十分大隊ハ電話ニ依リ左ノ如キ聯隊ノ要旨命令ヲ
受領セリ

聯隊命令

聯隊命令ノ要旨

2011

新宅南梅宅ニ
攻撃ヲ決心
スル理由

(一) 聯隊兵家宅、新木橋ノ敵陣地ノ攻撃ヲ容易ナラシムル目的ヲ以

テ北梅宅南梅宅ノ線ニ進出セントス

(二) 第一線各大隊ハ該線ニ向ヒ進出スヘシ 戦闘地境故ノ如シ

(三) 予ハ本九房ニ前進ス

(好命令ハ第三大隊ハモ傳達スヘシ)

一 茲ニ於テ大隊長ハ電話ヲ以テ李九房ハ聯隊本部位置ニ適セス

又聯隊本部ノ李九房進出ハ敵情ニ鑑ミ過早ナル旨報告ス

一 大隊長ハ爾後北梅宅及南梅宅附近ノ敵情ヲ觀察シテ主カヲ以テ南

梅宅ヲ一部ヲ以テ南梅宅西側ノ新宅ヲ奪取シ廣福方向ノ敵情地形ヲ

搜索シテ攻撃ヲ準備スルニ決ス大隊長カ前述ノ如ク決心スル理由

左ノ如シ

(一) 北梅宅及南梅宅ニ依然敵陣地アリテ北梅宅西南方約五〇〇米ノ張

家宅附近ニハ相當堅固ナル敵陣地アリテ而シテ大隊ハ目下ノ所上

海包圍ノ旋回作戰ヲ遂行スヘキ師團ノ最右翼部隊トシテ敵陣

地前ヲ横行突進シテ廣福附近敵陣地ニ對シテ攻撃ヲ準備セル

ヘカサル状況ニ在リ之カ爲メ成ルヘク大隊ノ正面ヲ擴張スルコトナク又

爲シ得ル限り重點ヲ左翼ニ保持シ努メテ継長ヲ大ニシテ所命ノ線ニ進出スルヲ必ストセリ否サレハ往々ミテ第一線ノ中隊ヲ孤立ニ陷ラシメ或ハ又張家宅及吳家宅附近ノ敵陣地ニ拘束セラレ大隊ノ主任務タル廣福附近敵陣地ニ對スル攻撃準備ヲ遲延セシムルノ結果トナリ易シ

(二)北梅宅ヲ攻略スルモ該地ハ吳家宅ニ對スル攻撃ノ準備ニ極メテ不便ニシテ而モ爾後ノ攻撃前進ヲリ張家宅附近敵陣地ノ直前ヲ橫行セサルハガササル不利ナリ之ヲ爲ス吳家宅ニ對スル攻撃準備ノ爲ニ南梅宅ノ奪取ニ連繫シ新宅附近ニ進出シテ攻撃ヲ準備スルヲ適當トセリ

(三)而シテ此ノ方面ハ地形極メテ複雑ナルヲ以テ第一線中隊ヲシテ攻撃ノ目標ヲ誤ラシメサル爲ニ特別ノ顧慮ヲ必要トセリ

大隊長ハ前記決心ニ基キ午前十時四十分左ノ如ク南梅宅附近攻撃ニ關スル大隊命令ヲ下達ス

大隊命令

第一大隊命令

(一)北梅宅及南梅宅附近ニ敵陣地アルモ其ノ細部ノ狀況詳カナス

十月廿五午前十時四十分
於東部自 沼

聯隊ハ吳家宅・新木橋ノ敵陣地ヲ攻撃シ容易ナリト爲ニ南北梅
宅ノ線ニ進出ラ企圖ス

(二) 大隊ハ吳家宅・南梅宅ノ線ニ進出シ廣福ノ敵陣地ヲ攻撃セン
トス

(三) 第三中隊(機關銃小隊ヲ屬ス)左第一線・南梅宅ニ進出シ廣
福方面ノ敵情地形ヲ搜索スヘシ

(四) 機關銃中隊(示隊々)ハ第一線中隊ノ後ヲ隨時戰闘加入
準備シシ、南梅宅ニ向ヒ前進スヘシ

北陸宅方向ニ對シ隨時射撃ヲ準備シテ要ス

(五) 第三中隊ハ機關銃中隊ノ後ヲ續行シ新宅・南梅宅北側
ノ線ニ於テ第一線トシ新宅ニ於テ廣福方向ノ敵情ヲ搜索
スヘシ 吳家宅ニ對シ攻撃ハ別ニ指示ス南梅宅北側ニ於テ
機關銃小隊ヲ配屬スル豫定

(六) 歩兵砲小隊ハ第三中隊ニ續行シ北陸宅方向ニ現出ヲ豫想シ
敵重火器ノ撲滅ヲ準備スヘシ
爾後南梅宅ニ向ヒ前進スヘシ

2014

大隊本部李
九房前進ス

協力山砲兵及
第三大隊長
ト協定

(c) 爾余ハ豫備隊トス第四第三中隊ノ順序ニ步兵砲小隊ノ後
オヲ南梅宅ニ向ヒ前進スヘシ
イ予ハ機關銃中隊ノ主カト共ニ前進ス

大隊長 西島少佐

下達法 各隊ノ命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

午前十時五十分大隊本部ハ東部付河ヲ出發シ李九房ニ前進ス
大隊長ハ李九房ニ於テ第三中隊長ニ南梅宅攻撃等ノ爲メノ進路
グリークノ渡河點並ニ南梅宅奪取後新宅ニ進出スヘキ第三中隊ト
ノ關係等ヲ指示シ協力山砲兵ノ連絡將校ニ對シ吳家宅附近ノ敵
陣地制壓ヲ要求ス尙大隊長ハ李九房ニ進出セル第三大隊長
ト爾後ノ前進ニ關シ互ノ如ク協定セリ

第三大隊トノ協定事項

- (一) 第三大隊ハ李九房北側ノグリーク北側地區ヲ前進シテ南梅宅北方ニ於テ該グリークヲ渡河シテ南梅宅ヲ攻撃ス
- (二) 第三大隊進出地區ニハ攻撃準備ノ據點トシテ利用シ得ヘキ部
落ナキヲ以テ南梅宅東北方ノ無名村落ハ第三大隊ノ戦闘地境

2015

攻撃開始

二時三十分

午前十一時四十分大隊主力ハ攻撃前進ノ諸準備ヲ完了セルヲ以テ大隊長ハ當時西部向迄ニ在ル第一中隊ニ諸整理完了後大隊主力ノ進路ヲ南梅宅ニ向ヒ追及スル如ク指示シ第三中隊機關銃中隊攻撃前進ヲ命ス

一 第三中隊ハ澳塘及北梅宅並南梅宅北側附近ノ三方面ヨリ飛來スル敵彈ヲ冒シテ一舉南梅宅ニ進出同部落及其ノ東北方無名部落ノ敵ヲ攻撃シ機關銃中隊ノ主力亦之ニ協カス

一 午後零時三十分大隊長ハ李九房西方約四〇〇米附近ニ進出シ協力砲兵隊ニ狀況ヲ通報シテ吳家宅及廣福北側ノ敵陣地制壓ヲ要求ス次テ南梅宅東方約四〇〇米ノクリーク南側ニ前進シ後オハ續行シアル第三中隊(小隊ヲ全機關銃小隊ヲ屬ス)ニ直ニ新宅ニ向ヒ攻撃前進スヘキヲ命令ス

一 第三中隊及機關銃中隊主力ハ猛烈ナル敵ヲ冒シテ南梅宅東側及北側ニ肉迫シ小隊長森少尉以下ノ勇敢ナルクリーク渡渉ヨリ一齊ニ強行渡河ヲ敢行シ部落内ニ突入セリ時正ニ午後一時十五分ナリ次

南梅宅占領

2016

報告

テ敵部落内ノ掃蕩ヲ實施スルト共ニ吳家宅東南方及廣福新木橋方面ノ敵情ヲ搜索シ機關銃中隊ノ主力又次テクリークヲ渡涉シ南梅宅西南端ニ進出ス

一 是ヨリ先午後零時甲分頃大隊長ハ第三中隊ノ戦闘極メテ有利ニ進展シツアルヲ看取スルマ第三中隊方面ノ戦闘指導ニ容易ナル新宅東北側ニ前進シ第三中隊ノ南梅宅突入ヲ見テ電話ニ依リ聯隊長ニ左ノ如ク報告ス

報告要旨

(一) 大隊ノ左第一線タル第三中隊ハ午後一時頃(第三中隊ハ確實ニ連絡ヲ得サル爲推定時刻ナシ)南梅宅ニ突入シ同地ヲ確實ニ占領セルモノノ如シ

(二) 南梅宅及新宅附近ニ各所ニ堅固ナル陣地アリ張家宅及吳家宅附近ニ障礙物ヲ有スル堅固ナル陣地アルモノノ如シ
午後二時五十分頃電話ニ依リ左ノ如ク攻撃前進命令アリ

聯隊命令

聯隊命令ノ要旨

(一) 旅團司令部ヨリノ通報ニヨリハ江灣鎮及大場鎮ノ敵ハ總退却

2017

意見具申

ヲ開始セルモノ、如シ

行翼隊ハ速ニ當面ノ敵ヲ突破シテ陳家東西ノ線ニ進出シ企圖ス

(二) 聯隊ハ依然當面ノ敵ニ對シ戰果ヲ擴張シ速ニ陳家附近ニ進出セ
ントス

(三) 第一大隊ハ第二線トス速ニ南梅宅及新宅ヲ奪取シ廣福南側ニ進
出スヘシ

第三大隊ハ爾後第二線トシ第一大隊ノ後ヲ前進セシム

(四) 石翼隊ノ右第二線タル歩兵第三大隊聯隊トノ戰鬪地境ハ李九房西
端南梅宅東方約一公里ノ軒屋新木橋老陸宅各西端ヲ連ヌ
ル線トス

一 茲ニ於テ大隊長ハ南梅宅附近ノ狀況ヲ鑑ミ電話ヲ以テ左ノ如ク意見
具申ヲナス

意見具申ノ要旨

(一) 吳家宅廣福附近ノ敵陣地ハ極メテ堅固ナルモノ、如ク現在敵
ノ抵抗最モ強行ナリ
假令江灣鎮及大場鎮附近ノ敵ヲ退却ヲ企圖スル場合ニ於

テモ支那軍ノ特性ト地形上此ノ方面ノ敵ハ依然頑強ニ抵抗ヲ
持續スルモト判断セラル從テ此ノ方面ヲ寧リ攻撃ノ諸準備
ヲ周到ニ第一線部隊等ハ攻撃築城ヲ施シテ慎重ナル攻撃手ヲ
行フ要大ナリ

(二)大隊カ速ニ廣福ニ進出スル爲ニハ先ツ吳家宅及張家宅附近ノ敵
陣地ヲ攻略スルヲ要ス然ラサレハ張家宅東側及吳家宅附近敵
陣地ヨリノ側射ノ爲南梅宅ヨリ廣福ニ襲ニ突進スルコト不可
能ナリ

一 此頃第三隊トハ全ク連絡ヲ失シ其ノ狀況不明ナリ又第三隊ハ南梅
宅ニ突入セルモ確實ニ連絡シ得ス新宅方面ヨリスル敵ハ時ニ盛ナルヲ
以テ大隊長ハ第三隊隊長ニ當面ノ敵情ヲ指示シ左ノ如ク命令ス

第四中隊長ニ與ヘタル命令

(一)第四中隊ハ一都ヲ以テクリークノ線ニ展開シ新宅東北方ノ
敵ヲ攻撃スヘシ

一 第四中隊ノ神速果敢ナル攻撃ニヨリ新宅東北方ノ敵陣地ヨリスル
射撃ハ漸ク衰ヘタルヲ以テ大隊副官ハ南梅宅北側ニ進出シ第三

第四中隊ニ
初戦圖加入

大隊本部南
梅宅ニ進ス

中隊ヲシテグリーンリッジニ渡河設備ヲ爲サシメ午後五時五十分漸ク南
梅宅ニ進出ス是ヨリ先歩兵砲小隊ヲ第四中隊ノ主力ハ南梅宅ノ東
側ニ進出セリ村落内ニ進出セル大隊長ハ第三中隊長及機關銃中隊
長ヨリ左記要目報告ヲ受ケルト共ニ速ニ隊勢ノ整理ヲ實施シ且チ
領地確保ノ部署ヲ爲ス

左記

(一) 南梅宅西南方一五〇乃至四〇〇米附近ニ屋根形鐵條網ヲ有ス
ル堅固ナル敵陣地ニ線アリ各陣地ノ掩蓋ハ最モ堅固ナルモノ
ニシテ機關銃ヲ以テ射撃スルモ容易ニ之ヲ覆滅シ得ス

(二) 吳家宅南方地區ニハ「ト」字ノ如キ形式ヲ爲セル銃眼ヲ見
受ク又廣福附近ニハ多數ノ掩蓋陣地在リ

(三) 此ノ方面ノ敵陣地ハ稻田ト偽裝ヲ爲ス其ノ配備ハ偵察困難ナリ

午後六時半大隊ハ南梅宅確保ヲ爲メノ配備ヲ完了シ近ク敵ト相
對シテ攻撃陣地ヲ構築ス其第一線タル第三中隊トハ未タ連絡シ
得サル爲メ依然其ノ狀況不明ナリ

大隊長ハ聯隊本部ト連絡シニ大隊ノ大行李誘導ヲ爲メ

第一中隊ノ
状況

第一中隊ノ
行動

梅本軍曹以下四名ヲ午後八時東部白沼ニ派遣セリ。

一、是ヨリ先第一中隊ハ午後六時稍過西部白沼ヲ出發シ南梅宅
前ニ前進セルモ南梅宅東北方ニ軒屋附近ニ猛烈ナル敵重砲ノ
交通遮断射撃ニ遭ヒ爲ニ前進滯滞シ午後九時稍前漸ク南
梅宅ニ到着セリ大隊長ハ該中隊ヲ豫備隊トシテ大隊ノ左翼ヲ警
戒セシムル如ク部署ス

一、薄暮以後敵ハ逐次新宅及南梅宅南側地區ニ兵力ヲ増加セルモ
ノ如ク其ノ火力ハ熾烈トナリ又敵砲彈ハ夜ニルモ繼續シテ極メテ凄
絶ナル狀況ヲ現出シ此ノ間逆襲アリタルモ大隊主力ハ志氣ヲ益々
振起シ毅然トシテ所領地ヲ確保シ着々午後ノ攻撃ヲ準備ス

一、本三日午後一時稍過南梅宅東北方「クリーク」北岸ニ於テ新宅ニ
向テ攻撃ヲ前進スヘキ大隊命令ヲ受領シ第一中隊ハ直チニ前進
ヲ起セシメ地形ノ判別ヲ誤リテ吳家宅北方推土附近ニ進出セリ然
ルニ該地南側「クリーク」南側又吳家宅ヨリ北方ニ通スル「クリーク」
西側ニ堅固ナル敵陣地重疊シアリテ猛烈ナル射撃ヲ受ケ直チニ之
ヲ攻撃セシモ前面ニ渡渉困難ナル「クリーク」アリテ突入シ得ス之ヲ爲

小行李、
行 動

中隊長ハ該地附近ニ於テ遠ニ掩壕ヲ掘開シ逐次陣地ヲ推進シテ攻撃ス
ズニ決シ敵ト相對峙シシノ作業ヲ續行ス

一 小行李ハ早朝東部向泊ヲ出發周家老宅ニ至リ駄馬ヲ伴ヒ午前十
時三分東部向泊ニ到着ス

彈藥受領ノ爲李家宅ニ至リ聯隊小行李ヨリ左記彈藥ヲ受領午後
三時向泊ニ歸還ス

發煙筒 三ロ 手榴彈 五ロ

一 前夜吳淞鎮ニ路營セテ大行李主方ハ午前五時出發正午頃陳家
宅ニ到着ス午後四時頃主方以テ大隊ニ糧秣ヲ交付スヘク出發前
進ヲ没ニ至ル大隊ト連絡トレス向泊ニ並キ部落ニ露營ヲナス

戰鬥經過

彼我ノ損害

一 本日ニ於ケル大隊ノ戰鬥經過別紙附圖第一ノ如シ
一 本日ノ戰鬥ニ於テ彼我ノ損害左ノ如シ

(一) 我方損害

戰死 第三中隊 歩兵准尉 小竹直一

下士官 一 兵 一五

戰傷 第一中隊 歩兵少尉 小川三雄

2022

十月四日
歩兵砲中隊
配屬セラル



(一) 敵損害

遺棄死體 約一三〇

俘 虜 二

鹵獲品 輕機關銃 三 小銃 三六 手榴彈 約一五〇

其他敵ノ掩蓋重火器ヲ多數撲滅セリ

一本三日ニ於ケル大隊本部ノ現員左表ノ如シ

/	歩少佐	捕要
/	歩少尉	
々	歩軍	捕要
/	歩伍	
16	歩上三	捕要
2	輜伍	
々	輜上三	捕要
137	輜特	
/	騎一	捕要
/	医大尉	
/	医少尉	捕要
/	衛伍	
/	主中尉	捕要
/	主軍	
172	合計	捕要
12	乘馬	
6	輜馬	捕要
120	駟馬	
138	合計	捕要

月曜

晴

(南梅宅)

一 歩兵砲中隊(小隊々)ハ新ニ大隊ニ配屬セラレ午前六時稍前南梅宅ニ到着セルヲ以テ大隊長ハ南梅宅西側附近ニ陣地ヲ占領シテ新宅及吳家宅南側附近ノ敵重火器ヲ撲滅スヘキヲ命ス
一 午前六時五十五分聯隊命令ヲ受領ス其ノ要旨左ノ如シ

第一機關銃中隊歩兵少尉 丁出寺之助
下士官 二 兵 三九

(一) 聯隊(第三大隊)ハ右翼隊ヲ第一線トシ本拂曉重戦ヲ左大隊正面ニ指向シテ當面ノ敵陣地ヲ突破シ孟家宅淡家頭ノ線ニ向ヒ前進セントス

(二) 第三大隊方ハ北梅宅西ノ敵ヲ攻撃シツ、張家宅方ヨリ吳家宅ノ西側ヲ包圍スル如ク前進スヘシ

(三) 第一大隊(歩兵砲中隊一小隊ヲ屬ス)ハ依然前任務ヲ續行スヘシ之カ爲所要ノ態勢ヲ整理スルヲ要ス

(四) 第一線各大隊ハ本四午前六時迄ニ攻撃準備ヲ完了スヘシ

(五) 山砲兵大隊ハ主力ヲ第一大隊正面ノ戦闘ニ協力シ得ル如ク準備スヘシ戦闘進捗ニ伴ヒ各々協力大隊ニ分屬スル豫定ナリ

茲ニ於テ大隊長ハ爾後ノ攻撃前進ノ爲協力山砲兵及重火器等ニヨル敵重火器ノ撲滅及グリークノ渡河設備等ノ準備ヲ命シ各隊亦準備ニ専念シテ攻撃ヲ續行ス次テ大隊長ハ午前十時半分左記其ノ一ノ如ク當面ノ敵情地形及大隊爾後ノ企圖ヲ聯隊長ニ報告シ尙左記其ノテ如ク意見見申ヲナス

其ノ一報告要旨

(一)現時ニ於ル彼我ノ態勢要圖ノ如シ(要圖記載省略)

(二)大隊ハ朝來銳意當面ノ敵ニ對スル攻撃ヲ續行中ニシテ機ヲ見テ

突撃ヲ敢行セントス

(三)前面ノ敵陣地前ニ線ニクリク(巾約五米深サ約一米五六十)

アリテ突撃ヲ奏功ハ稍困難リ之ヲ爲速ニ兵ニ依ル渡河設備ヲ

施サレタシ渡河材料ノ推進ヲ望ム

其ノ二戦闘指導ニ關シ意見具申

(一)敵陣地ノ正面ト我ガ攻撃ノ正面ト戦闘地境ト三者ノ關係ヨリ見テ

右翼方面ニ重點ヲ指向シ是ヨリ逐次戦果ヲ擴張スルヲ適當トス

之ヲ大ニシテ第士師團ノ果敢ナル前進ヨリ最大ノ戦果ヲ收メ得

ルモノト思考ス即チ三者ノ關係左記要圖ノ如シ

工兵分隊配屬



午前十時五十分新に配屬セラル工兵第三中隊ノ分隊(長永井少尉)到着セ
ルヲ以テ大隊長ハ輕渡橋ニテ準備スルヘク命シ又昨ヨリ以來小行李トノ連絡
中絶シ彈藥不充分ナルヲ以テ第三中隊ヨリ下士官以下二十名ヲ聯隊本部ニ派遣
シテ之カ受領ニ任セシム而シテ當時大隊正面ノ敵重火器ノ猛射ヨリ南極宅
ノ村落内ニ於ケル交通及大隊主力ト後方トノ連絡極メテ困難ナルヲ以テ第一
第三中隊ニ命シ交通設備ヲ實施セシム

一 大隊ノ突撃準備着々ト進捗セルヲ以テ本四日薄暮迄ニ敵陣地ヲ突破
シテ廣福ニ突進セト決ベシ午後三時零分左ノ如ク命令ヲ下達ス

第一大隊命令

十月四日午後三時零分
於南極宅

大隊命令

(一) 敵情ハ略ス

(二) 大隊ハ當面ノ敵陣地ヲ突破シ廣福ノ線ニ進出セントス

(三) 第三中隊(機關銃小隊ヲ屬ス)ハ石第一線吳家宅ヲ攻撃シ廣福ニ進出スシ特ニ第二大隊ト連繫スルヲ要ス

(四) 第四中隊(機關銃小隊ヲ屬ス)ハ左第一線南梅宅南側陣地ヲ突破シ廣福ニ進出スシ

工兵一分隊ヲ以テ突撃並ニ陣内戦ニ協力セシム

攻撃前進ノ時機ハ別命ス

(五) 機關銃中隊主力ハ南梅宅南側ニ陣地ヲ占領シ第四中隊ノ戦鬪協力スヘシ爾後吳家宅南方地區ヲ適時射撃シ得ル準備ヲ以テ第四中隊ニ續行スヘシ

(六) 歩兵砲小隊ハ南梅宅東側ニ陣地ヲ占領シ第四中隊正面並ニ吳家宅方面ニ現出ヲ豫想スル敵重火器ヲ求メテ射撃スヘシ

(七) 歩兵砲中隊(小隊々)ハ南梅宅西側ニ陣地ヲ占領シテ主トシテ吳家宅南方地區ニ現出ヲ豫想スル敵重火器ヲ求メテ射撃スヘシ

突撃手決行
ヲ延期ス

第三隊ノ
状況

ハ工兵分隊ハ第四隊ノ突撃ヲ爾後ノ陣内戦協力スヘシ
(九)第一第三隊ハ豫備隊其ノ順序ニ第四隊ノ後ヲ前進スヘシ
(十)予ハ第四隊ノ後ヲ前進ス

大隊長 西島少佐

下達法 命令受領者ヲ集メテ達筆記セシム

一 大隊長ハ午後四時三十分各隊ノ突撃ヲ準備完了ヲ見正シ突撃ヲ令セシ
トス利便「第一大隊ハ突撃ヲ決行シ暫ク待テトノ聯隊命令ヲ電話ニテ
受領ス依テ突撃ヲ延期ス

一 午後四時三十分小行李及東部自沼ニ派遣セル第一中隊ノ彈藥受領
者到着シ又九月二十日以前師團野戦倉庫ノ警戒ニ任シアリシ第三中
隊ノ小隊大隊ニ復歸シテ午後五時東部自沼ニ到着ス

一 午後八時稍前漸クニテ第三隊ノ連絡下士官歸來シ左ノ如ク状況
ヲ報告ス

第三隊ノ状況

(一)第三隊ハ依然攻撃ヲ續行シテ吳家宅北側ノ陣地ヲ突破
セト企圖シアル所午前八時稍過歩兵第三六聯隊第十中

隊カ進路ヲ誤リテ中隊ノ左翼ニ進出シ来リタル爲直ニ之ト連絡
シ該地ハ吳家宅北側ヲ事ヲ通報アリ而シテ該中隊ハ敵前至
近ノ距離ニ接シ離脱困難ノ状況ニ在ル爲爾後両中隊相協
カシテ攻撃ヲ續行ス

(二)次テ第三大隊攻撃前進シ来リ先ツ北梅宅ヲ占領次テ午後
三時四十分頃ヨリ該部落西南方「クリーク」西側ノ敵陣地ニ對
シ攻撃ヲ開始ス依テ第三中隊ハ之ニ連繫シテ當面ノ敵ヲ
猛射シシ午後四時頃ヨリ逐次兵力ヲ北方ニ移動シテ第三大隊
ノ第一線ト協カ「クリーク」ノ強行渡河攻撃ヲ敢行セリ

一 昨三日以來未タ南梅宅附近ノ負傷者ヲ後送シテサルヲ以テ大隊長ハ
午後七時三十分左ノ如ク命令ス

大隊命令ノ要旨

(一)第一中隊ノ小隊ハ速ニ第三中隊ト其ノ第一線ヲ交代シ南梅宅西端ノ
線ヲ確保シ爾後攻撃ヲ準備スヘシ

(二)第三中隊ハ第三中隊ノ小隊ト其ノ第一線ヲ交代後速ニ應用担架ヲ
係製シ南梅宅附近ノ負傷者全前ノ後送ニ任スヘシ

2029

戰鬪經過
彼我ノ損害

一 第一中隊ノ小隊ハ午後八時頃ヨリ第三中隊ト其ノ第一線ヲ交代シ第三中隊ハ午後九時三十分頃ヨリ南梅宅ノ隊繃繃所ニ在リ負傷者ノ後送ヲ開始セリ此ノ頃敵ノ火力益々熾烈ナリ

一 本陣ニ於テ大隊ノ戰鬪經過別紙附圖第一ノ如シ
一 本陣ノ戰鬪ニ於テ彼我ノ損害左ノ如シ

(一) 我カ損害

戰死

第二中隊 歩兵准尉 藤居俊一

下士官 四 兵 一二

戰傷

第一中隊 歩兵少尉 山田金吾

第二中隊 同 准尉 西村貞三

大隊本部 輜重兵特務隊兵清水勝治

下士官 二 兵 二四

(二) 敵ノ損害

遺棄死體 約五

鹵獲品 輕機關銃ニ小銃三 拳銃五

輕機關銃彈約五發 小銃彈約二



1	佐歩	一、本四日ニ於ル大隊本部、現員左表ノ如シ
1	尉少歩	
4	軍歩	
1	伍歩	
16	三上歩	
2	伍輜	
4	三上輜	
1	一騎	
136	特輜	
1	尉大医	
1	尉少医	
1	伍衛	
1	尉中主	
1	軍主	
171	計合	
12	馬乗	其他敵機蓋銃生數個ヲ破壊セリ
6	馬輓	
120	馬駄	
138	計合	
清水特務隊兵員 傷入院ス		摘要

2031